

高橋まゆみ人形展

～ようこそ心のふるさとへ～

2017

9/16(土)-11/19(日)

開館時間／9時～17時（発券は16時30分まで）

※9/16は10時よりオープニングセレモニー、その後開場

休館日／月曜日（9/18、10/9は開館し、10/10は休館）

観覧料／一般 500円（400円） 大高生 250円（200円）
中学生以下無料 ※（ ）内は、20名以上の団体料金



「おむすび」（2003年）写真撮影 嶺村 裕（日本写真家協会会員）

主催／長岡市教育委員会・長岡市

主管・会場／長岡市栃尾美術館

後援／新潟日報社、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、長岡新聞社、栃尾タイムス社、
BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、株式会社エヌ・シー・ティ、
エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FMながおか 80.7

協力／高橋まゆみ人形館（長野県飯山市）



長岡市栃尾美術館
NAGAOKA CITY TOCHIO ART MUSEUM

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町 1-13 TEL:0258-53-6300
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135
1-13,Uenohara-machi,Nagaoka,Niigata,940-0237,JAPAN

高橋まゆみ人形展

～ようこそ心のふるさとへ～

2017 9/16(土)-11/19(日)



「石焼きいも」(2009年)

高橋まゆみ人形館のある長野県飯山市は、誰もが、どこか懐かしさを感じる日本の原風景が広がり、多くの作品の舞台として登場しています。

当館所在地である長岡市栃尾地域でも、雪国での暮らしや雁木のある街並み、棚田をはじめ、山々に囲まれた自然豊かな景観など、飯山市と共通する部分が数多くみられます。郷愁あふれる高橋まゆみの人形作品の世界を通して、心のふるさとに暮らす人々の日常の姿を見つめながら、私たちの住むふるさとが未来へとつながる新たな魅力を探してみませんか。



高橋まゆみ プロフィール

長野市生まれ、飯山市在住。1983年日本創作人形学院通信教育にて人形作りの基礎を学び、1987年から飯山市で本格的に創作人形の制作に取り組む。1998年ユザワヤ創作大賞部門での大賞はじめ、各賞受賞。2003年から「故郷からのおくりもの」実行委員会プロデュースによる全国巡回展がはじまり、2006年には長岡市立中央図書館美術センターでも開催、全国95会場180万人の動員を得て終了した。長岡市では今回2回目の展覧会となる。2010年飯山市に「高橋まゆみ人形館」開館。テレビCMやNHKみんなのうたなどに人形たちが出演している。2016年人形フォト&エッセイ集「高橋まゆみ人形ふれあい暦」(信濃毎日新聞社)など多数出版。



「リュックサック」(2010年)

< 会期中のイベント >

- 高橋まゆみギャラリートーク&サイン会 9/16(土)
ギャラリートーク ①11時～ ②14時～ 各回約30分・申込不要・要観覧券
サイン会 ①11時30分～ ②14時30分～
当日作品集購入の方各回先着50名(整理券配布 ①9時～ ②12時～)・要観覧券
- とちびまつり 9/30(土)・10/1(日) 10時～16時
内 容:市内クラフト作家によるワークショップなど
会 場:アトリエ
- むかしなつかしあそびのひろば (協力:栃尾文化センター)
10/28(土)・29(日) 10時～15時(材料がなくなりしだい終了)
内 容:射的・わなげ・おめんづくりなど
会 場:アトリエ
参加方法:「高橋まゆみ人形展」当日観覧の方に参加チケットをお渡します。

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町 1-13 TEL:0258-53-6300
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135
1-13, Uenohara-machi, Nagaoka, Niigata, 940-0237, JAPAN

access

- JR長岡駅大手口11番線から見附経由栃尾車庫前行バス60分(同駅東口4番線から、新榎トンネル経由栃尾車庫前行バス45分)「中央公園前」下車、徒歩15分。または終点「栃尾車庫前」下車、タクシーで5分
- JR長岡駅東口からタクシーで20分。またはJR見附駅からタクシーで20分
- 関越自動車道長岡ICからR8長岡大橋経由、R351で40分
- 北陸自動車道中之島見附ICからR8経由、R351で30分

